

## JR大井町ー横浜駅間 マンション39%高騰 昨年、首都圏で突出

JR京浜東北線の大井町ー横浜駅間で2008年に発売されたマンションは、00～04年に販売された物件に比べ平均で39・1%値上がりしたことがマンションコンサルティングのトータルプレイン(東京・港、久光龍彦

社長)の調査で分かった。東京駅に直結する利便性などが評価されて価格が上昇したが、調査では沿線住民の平均年収などからみると過度な値上がりと指摘している。

同線区間で00～04年に発売されたマンションの平均坪単価は184万3000円。これが08年発売の物件では同256万4000円と一気に39・1%上昇した。

首都圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)の平均が00～04年の176万8000円から08年には214万8000円だったことからみても、上昇幅が突出している。